

2008年4月15日

## 株式会社 三越 2008年3月上報告

## 1. 店別状況

(千円) (%)

| 店名          | 売上高※       | 参考前年比 |
|-------------|------------|-------|
| 全店合計        | 58,634,741 | -5.3  |
| 日本橋         | 21,266,956 | -6.7  |
| 新宿アルコト      | 1,823,056  | 2.5   |
| 銀座          | 4,361,853  | -3.1  |
| 池袋          | 1,784,716  | -6.1  |
| 千葉          | 2,393,150  | -6.4  |
| 仙台          | 3,191,532  | -2.0  |
| 札幌          | 2,983,077  | -5.4  |
| 名古屋栄(ラシック含) | 7,859,278  | -3.7  |
| 星ヶ丘         | 1,753,370  | -2.9  |
| 新潟          | 1,685,870  | -1.5  |
| 広島          | 1,221,546  | -9.4  |
| 高松          | 2,085,492  | -7.3  |
| 松山          | 1,773,231  | -5.3  |
| 福岡          | 3,705,515  | -4.6  |
| 鹿児島         | 746,092    | -22.3 |

※テナント売上高を含みます。

## 2. 商品分類別売上高

(%)

|         | 売上高※       | 参考前年比 |
|---------|------------|-------|
| 合計      | 58,634,741 | -5.3  |
| 衣料品     |            |       |
| 紳士服・洋品  | 3,206,996  | -8.1  |
| 婦人服・洋品  | 12,988,961 | -11.5 |
| 子供服・洋品  | 3,169,949  | -4.0  |
| その他衣料品  | 1,550,884  | -12.2 |
| 衣料品小計   | 20,916,790 | -10.0 |
| 身の回り品   | 7,758,245  | -10.9 |
| 家庭用品    |            |       |
| 家具      | 866,123    | -14.6 |
| 電器      | 187,756    | -28.8 |
| その他家庭用品 | 1,897,379  | -6.2  |
| 家庭用品小計  | 2,951,258  | -10.6 |
| 食料品     | 12,975,225 | 1.3   |
| 食堂・喫茶   | 1,067,572  | -1.6  |
| 雑貨      | 8,896,646  | -15.4 |
| サービス    | 210,451    | -25.5 |
| その他     | 892,717    | -14.3 |
| テナント売上  | 2,965,837  | 205.6 |

## 5. 商況概況

## &lt;3月商況&gt;

- ・3月は、前半はホワイトデー商戦が順調に推移し、洋菓子を中心に食品部門は引続き堅調に推移した。後半に入って気温が上昇し春物衣料が動き始めたものの、全体的に衣料品が伸び悩んだほか、日本橋本店での大口受注の反動もあり、テナントを含めた全店合計の売上前年比は-5.3となった。
- ・日本橋本店は、食品フロアグランドオープン後初のホワイトデー商戦が牽引し、食品部門は好調に推移した。衣料品では前半は動きが鈍かったものの、中旬以降は気温が上昇し、婦人衣料ではキャリア、紳士衣料ではカジュアル、スポーツウェアを中心に春物衣料が動き始めた。前年の大口受注の反動もあったため、全体では売上前年比は-6.7となった。
- ・銀座店は、ホワイトデー商戦ではマロンなどの洋菓子を中心に、お返し需要だけでなく近隣OLの自家需要も含めて好調に推移した。衣料品では、後半にスプリングコートやジャケットなど重衣料やリニューアルしたブランドが牽引し、婦人衣料が順調に推移したものの、全体では売上前年比は-3.1%となった。
- ・名古屋栄店は、ホワイトデー商戦や「北海道展」等の催事が牽引し、食品部門が好調に推移したものの、引き続き婦人衣料や特選部門が苦戦し、売上前年比は-3.7%となった。

## &lt;その他&gt;

- ・4月1日、三越と伊勢丹は経営統合し、三越伊勢丹ホールディングスが誕生しました。記念すべき共同企画第一弾として4月1日より「誕生祭」を各店にて開催。メインイベントの「WWFチャリティキャンペーン」のほか、共同企画品やお楽しみ袋スペシャルセールなど両社の力を結集した企画が好評。既存のお客様だけでなく新規のお客様も多くご来店。
- ・日本橋本店にて三越イタリアフェアを4月15日(火)～25日(金)まで開催。日本初上陸のトラットリア「ダ・アメリカ」などの食品部門や生活雑貨部門を中心に多くのお客様で賑い、好調なスタートを切っている。

平成20年3月より、報告する売上高にテナント売上を加えて、同じ基準で比較して前年比としています。三越各店でテナントも含めた店舗の全てのフロアでお客様がご購入される金額をお店の販売額と捉えるためであると同時に、統計の継続性を保つためです。

本件に関するお問合せ先は  
 (株)三越伊勢丹ホールディングス 管理本部総務部コーポレートコミュニケーショングループ  
 TEL03-5843-6041 FAX03-5843-6040  
 (株)三越 総務室 広報担当  
 TEL03-3274-8007 FAX03-3241-5298